



ぎおんばら

学校教育目標
響き合い、輝かし合いながら、
共によりよく生きようとする
子どもの育成

令和元年7月18日発行 発行者：谷田部 二三子

7月に入ってから肌寒い日が続き、梅雨明けが待たれる今日この頃です。
いよいよ明後日から夏休みです。土日を含め、44日間の長い休みになります。健康と安全に気を
つけて楽しく過ごし、9月には元気な顔を見せてほしいと思っています。



自分の命は、自分で守る！① ～交通安全教室～

6月25日（火）、交通安全教室を行いました。

1～3年生は模擬道路を使った道路の横断の仕方を、4年生は佐川急便による交通安全教室を、5・6年生は自転車点検と安全な乗り方を学習しました。教室において道路標識についての学習も行いました。

子どもの交通事故は「飛び出し」によるものが多いと聞いています。信号のある横断歩道でも、青信号ですぐに渡らずに①左右を確認して、②手を挙げて横断することを確認しました。佐川急便さんからは、運転手と目を合わせるとよいことを教えていただきました。また、トラックの死角についても教えていただきました。トラックのご間近でなくても死角があることが分かりました。



自分の命は、自分で守る！② ～6年 B&G水辺の安全教室～

7月2日（火）、6年生がB&Gの協力を得て、水辺の安全教室を行いました。

着衣での水泳、ペットボトルを利用した背浮きを体験しました。服を着たまま水中に入ると、思っていた以上に重くなること、泳ごうとしても手足を動かしにくくなること、仰向けになって体の力を抜いて足を開くと2Lのペットボトルひとつで体が浮くことなどを体感することができました。



体を鍛える！ ～業間体育「トレーニングタイム」～

7月2日と9日の業間体育は、体力増強を目指した「トレーニングタイム」でした。①50m走、②鉄棒、③うんてい+登り棒、④高鉄棒ぶら下がり+ジャングルジム、⑤ジャグボール投げ、⑥ハードル両足跳び+片足ケンケン+ジグザグ走の中から、その日指定された種目を学年ごとにやります。鉄棒、登り棒などは苦手な子が多く見受けられました。幼い頃から練習すると上達も早いと思います。ぜひ、夏休み中、学校に来て練習してほしいと思いました。



本物に触れる！ ～4年生 日光遠足～

7月5日（金）、4年生が日光へ遠足に行きました。華厳の滝と日光東照宮を見学しました。

事前によく下調べをし、当日も多くの子が資料を持参し、興味深そうに見学していました。また、ガイドさんからの質問にもスムーズに答えていて、「さすが祇園の子！」と感心させられました。

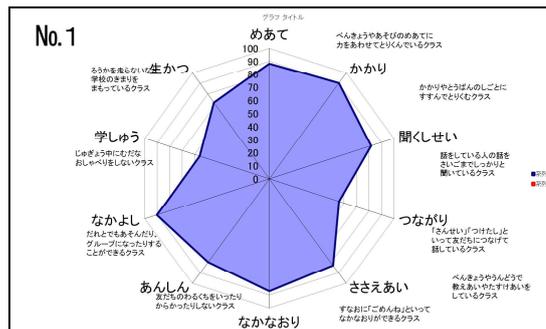
栃木県が誇る世界遺産の日光。観光地として多くの人が訪れる日光の豊かな自然と文化遺産を満喫できたようです。



自分たちの手で「もっと良いクラス」に！ ～学級力向上プロジェクト～

今年度、南河内第二中学区小中一貫教育で新たに始めた取組です。

『学級力アンケート』（「目標をやりとげる力」「話をつなげる力」「友だちを支える力」「安心を生む力」「きまりを守る力」に関連する質問。1～4年生は10個、5・6年生は15個）に各自答えて、それをレーダーチャートに表すと（右図）、そのクラスの強みと弱みが見えてきます。それをもとに、「学級をよくする活動」（スマイル・アクション）を話し合います。



7月4日（木）の全校集会で、各クラスのスマイル・アクション「学級力アップ宣言」を発表してもらいました。どのクラスの代表も、大きな声で堂々と発表していました。その後、教室に戻ってから、「さらに具体的なものにしたい。」と子どもの方から提案があり、話し合ったクラスもあったようです。

「自分たちのクラスを、もっと良いクラスにしたい！」どの子にも共通の願いです。今後、定期的に学級力アンケートをとり、スマイル・アクションを見直すことを繰り返していきます。自分たちで試行錯誤しながらも、よりよいクラスにしてほしいと思っています。

地域ぐるみで子どもを見守る！ ～学校と地域の防犯安全教室～

7月8日（月）南河内第二中学校において、二中学区の「学校と地域の防犯安全教室」が行われ、110名を越える参加者がありました。始めに、下野警察署員による防犯講話があり、その後、刺股の使い方、不審者対応の実演がありました。



参加された方からは、「長年スクールガードをやってきたが、これからは笛やケータイを持とうと思った。」「警察へどのように通報したらよいか不安だったが、警察からの質問に答えればよいことが分かってよかった。」等の感想が聞かれました。

◆地域安全情報メール「ルリちゃん安全メール」を受信したい方は、touroku-rurichan-mail@fc0507.cuonet.jpに空メールを送信してください。詳しくは、県警ホームページをご覧くださいとのことです。

地域とともにある学校を目指して② ～第2回 学校運営協議会～

7月9日（火）、今年度第2回目になる学校運営協議会が開かれました。

- 1 今年度、学校運営協議会で話し合いたいこと～委員からの提案
 - 現在、小中学校が連携して行っている「あいさつ運動」（年6回）に、地域の方にも参加していただくよう、呼びかけたい。
 - 学校と地域との距離をスポーツで縮めるために、ソフトバレーボールの指導をしたい。
⇒（谷田部の心のつばき）ソフトバレーの愛好会を作りたいとの声があれば、体育館を貸すことは可能だなあ。夜はほとんど使われていないし・・・
 - 運動会の種目に、地域の人と一緒にやるものを入れてはどうか。玉入れとか。
 - 除草等を地域の方にも協力していただいてはどうか。⇒8月31日（土）午前7時からの親子美化活動への参加を呼びかけるチラシを回覧板で回していただく。
 - 学校の中に、地域住民が集まれる場所があれば、学校と地域との距離が縮まると思う。
- 2 これまでの取組に関連する情報交換（抜粋）
 - 学習ボランティアについて
⇒まずは、算数の丸つけボランティアをギオンジャーにやっていただき、課題や方法等について話し合う。そして、徐々に協力者を増やしていけるようにしたい。